

2018年1月2日[火]—2月25日[日]

開館時間 / 午前9時30分—午後5時 ※最終入館 午後4時30分

休館日 / 毎週月曜日 ※月曜日が祝日の場合は翌日、1月4日[木]

入館料 / 一般800円 中・高校生600円 小学生300円

※20名以上の団体は各100円引 ※小・中学校が授業の一環として利用する場合は無料 ※小・中学生は毎週土曜日無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と、付添1名は半額(要手帳提示) ※お着物でご来館の方は半額

公益財団法人

水野美術館

〒380-0928 長野市若里 6-2-20

Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311 <http://www.mizuno-museum.jp>

水野コレクション 大人の自由研究番外編

# 色の美術館

—川合玉堂から高山辰雄まで—

*Art of the color*

玉堂・大観・又造・辰雄  
みんな、色に魅せられた

いざ、  
色の世界へ



# 色の美術館 *Art of the color*

—川合玉堂から高山辰雄まで—

昨年度、好評だった「大人の自由研究」の番外編。今回は、水野コレクションの中から日本画の「色」に注目します。草花や山々あるいは空や海といった自然が織りなす色、そして紅白、金銀、墨など日本古来の色など様々なテーマを設けて作品をご紹介します。技法による効果、組み合わせの意味、画家それぞれの描法の違いなど、色彩を通じて日本画の魅力に迫ります。

## 春色

墨と色彩が絶妙に融合。  
山桜の赤い葉や芽吹きはじめの  
萌木色が映えます。



川合玉堂《深村春雨》部分 1942年

## 雪の白



胡粉(白の顔料)をたっぷり盛って、木々の上に積もった雪を表現。  
池上秀敏《歳寒三友》1926年

## 銀



見る角度によって表情を変える銀は、是非実物を見たい逸品。  
平松礼二《雨後の花》1990年頃

## 金

近代日本美術のゴールデン・スターが、  
まさに「金」で描いた春秋の図。



横山大観《桜花・紅葉》1935年

## 赤



奥田元宋《月明秋耀》2000年

## 紅白

自身のテーマカラーを  
「赤」とした元宋の作。



おめでたい紅白の組み合わせを、梅と鶏で見(魅)せます。  
川合玉堂《紅梅白鶏》大正後期

## 秋色

モノトーンの中で、  
リンドウの青が冴える作。



木村武山《秋草図》1913年

## イベント

各回とも参加無料 ※要当日有効の入館券

### ■ 新春初笑い「和泉家志ん治落語会」

松本市出身の落語家・和泉家志ん治師匠をお迎えします。「新春初笑い」で福を引き寄せましょう。

- 出演:和泉家志ん治(落語家) ●日時:1月2日(火) 14:00～(60分程度)
- 場所:1階ロビー ●申込:不要
- 定員:先着50名程度※入館時に整理券を配布します。

### ■ 新春福引き大会

ホクトの工場直送きのこやレトルト食品、ミュージアムグッズが当たる空くじなしの福引きです。

- 期間:1月2日(火)～3日(水)
- 場所:1階受付にて随時(美術館入館の方に限ります)

### ■ 学芸員によるギャラリートーク

- 日時:1月20日(土)、2月18日(日)※各回とも13:00～(40分程度)
- 場所:展示室 ●申込:不要

## 次回展

水野コレクション **花と旅する** 一大観・玉堂・南風・希望—  
会期:2018年3月3日(土)～4月8日(日)

## 交通のご案内

### バスを利用の場合

JR長野駅下車、東口から  
長電バス「日赤・水野美術館行き」乗車  
約10分「水野美術館」下車

### 車を利用の場合

無料駐車場 80台  
上信越自動車道  
「長野インター」から約15分

facebook 随時更新中!  
水野美術館で検索



水野美術館は、2017年7月27日に開館15周年を迎えました。



公益財団法人 **水野美術館** ZENKOFUJIKIYA ART LINE  
入館料 割引券

〒380-0928 長野市若里6-2-20 Tel 026-229-6333 Fax 026-229-6311  
http://www.mizuno-museum.jp

100円引

※会期中1枚につき  
1名様のみ有効  
※他の割引券との併用はできません